

タイムオーバー続出のスコア0

平成 25 年 7 月 27 日 光明池緑地 大阪府和泉市 & 堺市

2004 年以来の光明池緑地でのオリエンテーリング大会。今回は、1/7500 で A3 版というパークOとしては、大判の地図を使ったスコア0です。

少数運営の KOLA 大会

今回の運営者は、6 人。KOLA のスコア0としては範囲が広いので、3 地区に分けて設置を実施。なんとか 1 時間強で、準備を完了しました。会場となった新檜尾公園は、藪蚊が多く、準備段階からかなりの被害が参加者にもでていました m(_ _)m。

スコア0での競技

たそがれ0は、時間的な制約があるために、今回のようなスコア0実施することが多く、どう回るかが重要な要素になっています。KOLA のスコア0は、今回のようにコントロールの得点を「コントロールの桁の番号」で表して、コントロール番号との整合性をとっています。

今回は 35 分前に全体への説明のあと、スタート位置誘導。スタート 5 分間を作戦タイムの時間として設定。しっかり検討できたかな。



スタートの様子

どうまわった?

スコア0の醍醐味は、どう回るかにあります。限られた時間内にいかに高得点のコントロールを回るか。

トップの松下さんは、S→97→105→82→94→93→87→100→75→85→84→77→76→79→78→80→90→73→88→96→102→83→95→92→Fと周り、取らなかったコントロールが3つだけという走力をいかし

た素晴らしいまわり方でした。今回は、光明池ということで、まん中に池があるので、途中をカットして回るということがしにくいコースだったためか、タイムオーバーが続出。みんな苦勞していたようですね。



KOLA 杯もよろしく

表彰式は、確定したクラスから順次実施でき、参加者の協力の下スムーズに終わることが出来ました。

今回は、「新人賞」として大学新人の子の励みになるようにと賞を作ったにもかかわらず、賞品を忘れてしまいました。すいません。

KOLA の大会といえば、毎回成績上位者に渡される KOLA 杯が恒例になっています。これは今までに獲得していない方で成績上位に渡されるもので、無料招待券と T シャツの組み合わせです。これからもお渡ししていきますので、これからも是非ご参加ください。

なお今回は松下さんと関谷さんに。贈呈しました。

